

2025(令和7)年度 武庫川女子大学大学院臨床教育学研究科

臨床教育シンポジウム

PBL事例シナリオ教育で 対人援助専門職を育てる

開催日時・会場 2025年 **10/25** [土] 13:00 ~ 16:00
受付開始 12:30

武庫川女子大学 中央キャンパス
公江記念館地下1階 大講義室

※ハイブリット(会場<定員100名>+Zoomによるオンライン)で開催予定



参加ご希望の方は、
会場・オンラインどちらの方も
左記の申し込みフォームから
お申し込みください。

<https://forms.gle/7PDhvb6wHKuJBik7>

対話的事例シナリオを用いたPBL(Problem or Project Based Learning)教育は、教員養成教育から対人援助専門職教育へ、また教員制作型事例シナリオから学習者制作型事例シナリオへと展開を見せている。

この広がり到達点を踏まえて、あらためて対人援助専門職(教員養成も含む)における対話的事例シナリオ教育の意義と課題を確認するとともにその成果を共有する。

13:00 ┆ 14:00	◆ 基調講演 「PBL対話的事例シナリオ教育の開発と展開、そして到達点」 ◇ 山田 康彦 氏 (元 三重大学)
	休憩
14:10 ┆ 15:50	◆ シンポジウム 対人援助 専門職養成(OJTも含む)における学習者制作型事例シナリオ教育の可能性 ◆ コーディネーター ◇ 根津 知佳子 氏 (日本女子大学) ◆ シンポジスト ◇ 大日方 真史 氏 (三重大学)「教員養成教育(教職入門)における学生制作型シナリオ教育の可能性」 ◇ 角谷 道生 氏 (三重ゆめ学園高等学校)「高校の福祉におけるPBL事例シナリオ教育」 ◇ 森脇 健夫 氏 (武庫川女子大学)「対人援助専門職の大学院生による事例シナリオ制作とその意義」 ◇ 矢崎 さやか 氏 (芦屋大学非常勤)「大学院生の制作者の事例シナリオ制作の過程における試行錯誤から読み取れること」

主催 武庫川女子大学大学院臨床教育学研究科

後援 西宮市教育委員会

お問い合わせ

武庫川女子大学教育総合研究所 シンポジウム担当
電話:0798-45-9913(月~金 13:00~17:00 ※火曜日を除く)
MAIL:rinkyo@mukogawa-u.ac.jp

シンポジウム終了後、大学院臨床教育学研究科(男女共学)の入試説明会を実施します。裏面をご覧ください

入試説明会のお知らせ

シンポジウム終了後、16時より、本学大学院臨床教育学研究科(修士課程・博士後期課程)の入試説明会を開催いたします。

修士課程

主として社会人を対象とした男女共学の夜間制大学院です。現職教員・対人援助職を対象に特別選抜を実施しています。また、専修免許状の取得(一種免許からの上級申請)が可能です。

4年生大学卒でない場合も、個別入学資格審査により出願資格を得ることができます。

博士後期課程

男女共学の昼夜開講制です。

臨床教育学(夜間)・教育学(昼間)・臨床心理学(昼間)の分野があります。

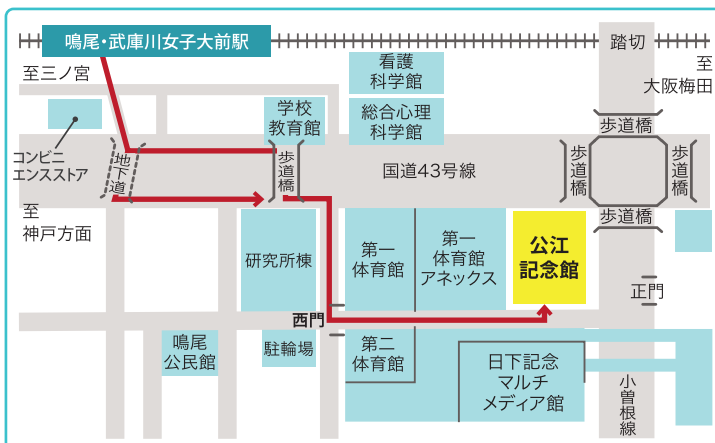


日時

2025年
10/25 [土]
16:00~(シンポジウム終了後)

会場

武庫川女子大学 中央キャンパス
公江記念館地下1階 大講義室



西宮市池開町6-46

阪神電鉄「鳴尾・武庫川女子大前」駅より徒歩7分

行事の詳しい内容については、
臨床教育学研究科HP
でお知らせします。

<https://rinkyoh.mukogawa-u.ac.jp/>

